



大学入試に関する案内

大学への進学を考えている皆さん！

大学入試は大きく分けて 3 つの方法による選抜が行われていますが、皆さんはそれをご存知ですか？

本号ではその 3 つの入試の紹介を行います。大学進学を考えている生徒、興味のある生徒はよく目を通して下さい。

1. AO 入試（8 月初旬頃までに出願という大学が多い）

Admissions Office 入試。大学や学部学科が掲げるアドミッションポリシー（求める学生像）に見合った生徒を募集するもの。面接重視だったり、書類重視だったりと大学によって選考方法はさまざまとなっている。出願開始時期が比較的早く、受験回数も比較的多い場合がある。また、近年は全国の国公立でもこの形式での入試を行う大学が増えており、1 つの手段として考えてみるのもありかもしれない。

2. 推薦入試（1 1 月初旬頃までに出願という大学が多い）

①. 公募制推薦入試（一般・特別）

大学が定めた出願資格（評定平均であることが多い）を満たし、高校からの推薦書を得て出願する入試形式を指す。そのうち、スポーツや文化活動における実績で評価されるものを特別推薦と呼ぶ。

※国公立大の中には、センター試験を課さない（実績や資格がないと厳しい）場合と、センター試験を課す場合（5 教科 7 ～ 8 科目の場合が多い。8 割以上の取得が望ましい）がある。

②. 指定校制推薦

大学が特定の高校を指定して実施する入試形式を指し、合格率が極めて高い。校内から推薦できる人数に限りがあり、学習成績や勤怠状況などを考慮して校内選考が行われる（※私立大学のみ）。

※ ①・②とも推薦入試で出願するには、校内推薦基準（各 HR 教室にラミネート版を掲示済み。なお、今年度より基準の 1 つとなる評定平均値を 3. 0としている）を満たしており校内推薦委員会での承認を得る必

3. 一般入試

①. 国公立大学

センター試験（1 月中旬実施）と二次試験（大学別の個別学力検査。前期が 2 月末、後期が 3 月中旬に実施される）との両方を受験して、合計点で合否を決定する。センター試験終了後、すぐに二次試験の出願（前期・後期（一部の公立大学には中期日程という試験もある）同時）が始まり、前期・（中期）・後期それぞれ 1 校ずつに出願することができる。

②. 私立大学

学部学科の内容に応じた 3 教科型が基本となる。マークシート方式の出題形式が多い。各大学が策問して課す「一般試験」と、センター試験の点数で判断する「センター利用入試」がある。センター利用入試を採用して

以上、簡単にですが 3 つの入試方法の紹介でした。自分に 1 番適した方法はどの入試形式なのか、よく考え、担任や進路の先生などと相談してみてください。また、特に 3 年生は実際の受験に向けた準備を早め早めに行っていきましょう！